

<平成27年度 第2回 (第145回)>  
中小企業景況調査報告書

---

---

# 町村における中小企業の景況

---

---

平成27年 7月～ 9月期実績

平成27年10月～ 12月期予測

平成27年8月22日 ～ 9月1日調査



**福島県商工会連合会**

# 調 査 概 要

## 1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）  
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、石川町、船引町（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、下郷町、西会津町、会津美里町、富岡町、浪江町、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業  
製造業49企業、建設業38企業  
小売業61企業、サービス業62企業
- (3) 回答企業数173企業（回答率82.3%）

## 2. 調 査 対 象 期 間

















平成27年7月～9月期を対象とし、調査時点は平成27年9月1日とした。

## 3. 調 査 方 法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。

前回（平成27. 6. 1）のお天気マーク表

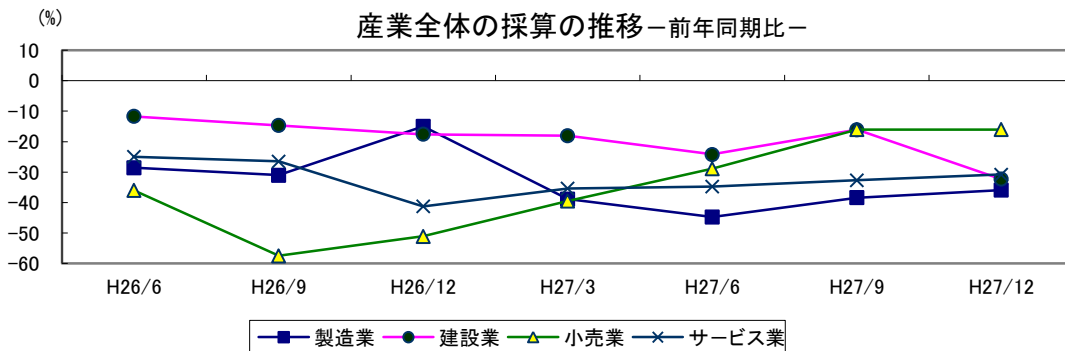
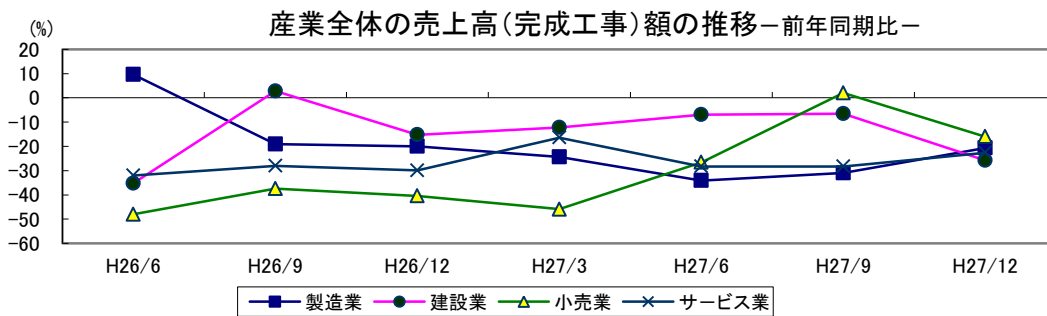
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製 造 業	△ 34.1 	△ 23.7 	△ 44.8 	△ 29.0 
建 設 業	△ 6.9 	△ 13.8 	△ 24.2 	△ 31.0 
小 売 業	△ 26.6 	△ 40.0 	△ 28.9 	△ 26.7 
サ ー ビ ス 業	△ 28.3 	△ 26.1 	△ 34.8 	△ 32.6 

# 1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(平成27年 7～9月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(3.2ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(0.4ポイント改善)、サービス業(前期同様)で現状維持、小売業(28.6ポイント改善)で大幅な好転となっている。採算においては、製造業(6.4ポイント改善)、建設業(8.1ポイント改善)でやや好転、小売業(12.9ポイント改善)で好転、サービス業(2.1ポイント改善)でほぼ現状維持となっている。

また、今期DI値と比較した来期(平成27年 10～12月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(10.3ポイント改善)でやや好転、建設業(19.3ポイント悪化)、小売業(18ポイント悪化)で悪化、サービス業(5.7ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(2.5ポイント改善)、サービス業(1.9ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(16.2ポイント悪化)で悪化、小売業(前期同様)で現状維持の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業、サービス業で来期まで雨、建設業で今期小雨から来期雨、小売業で今期曇から来期雨の見通しとなっている。採算において、製造業、建設業、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



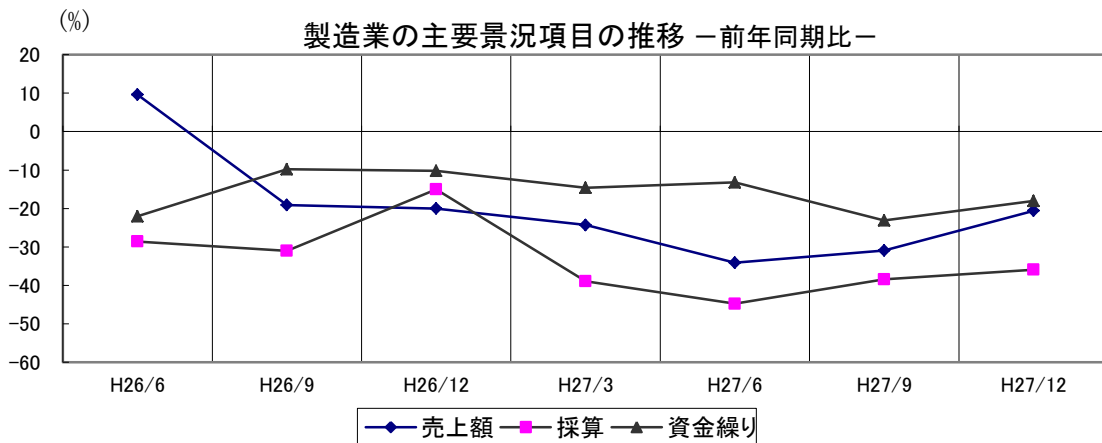
産業全体のお天気マーク—前年同期比—

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 30.9 	△ 20.6 	△ 38.4 	△ 35.9 	<b>&lt;お天気マークの説明&gt;</b> <small>&lt;マークは各指標のDI値を示す&gt;</small> +15%以上 晴 +5%～+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%～-14.9% 小雨 -15%～-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業		△ 6.5 	△ 25.8 	△ 16.1 	△ 32.3 	
小売業		2.0 	△ 16.0 	△ 16.0 	△ 16.0 	
サービス業		△ 28.3 	△ 22.6 	△ 32.7 	△ 30.8 	

## 2. 製造業

今期(平成27年 7～9月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス30.9ポイント(3.2ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス38.4ポイント(6.4ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス23.1ポイント(9.9ポイント悪化のやや下向き)と、売上高ではほぼ現状維持、採算でやや好転、資金繰りでやや悪化となっている。

来期(平成27年 10～12月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス20.6ポイント(10.3ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス35.9ポイント(2.5ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス18.0ポイント(5.1ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや好転、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



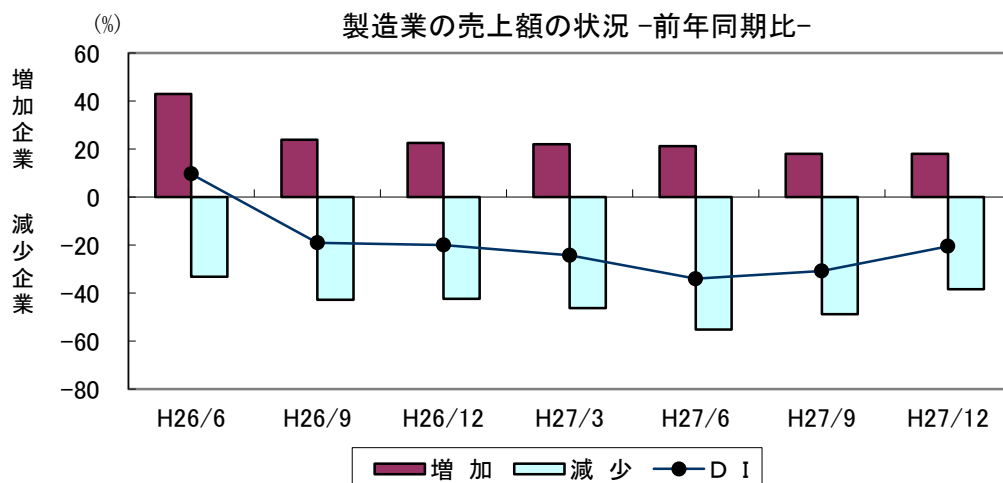
### ◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.2ポイント減少し、17.9%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から6.4ポイント減少し、48.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.2ポイント改善し、マイナス30.9ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して10.3ポイント改善し、マイナス20.6ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の17.9%、「減少」と回答した企業が10.3ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

### ◎製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
増加	42.9	23.8	22.5	22.0	21.1	17.9	17.9
減少	33.3	42.9	42.5	46.3	55.2	48.8	38.5
D I	9.6	△ 19.1	△ 20.0	△ 24.3	△ 34.1	△ 30.9	△ 20.6



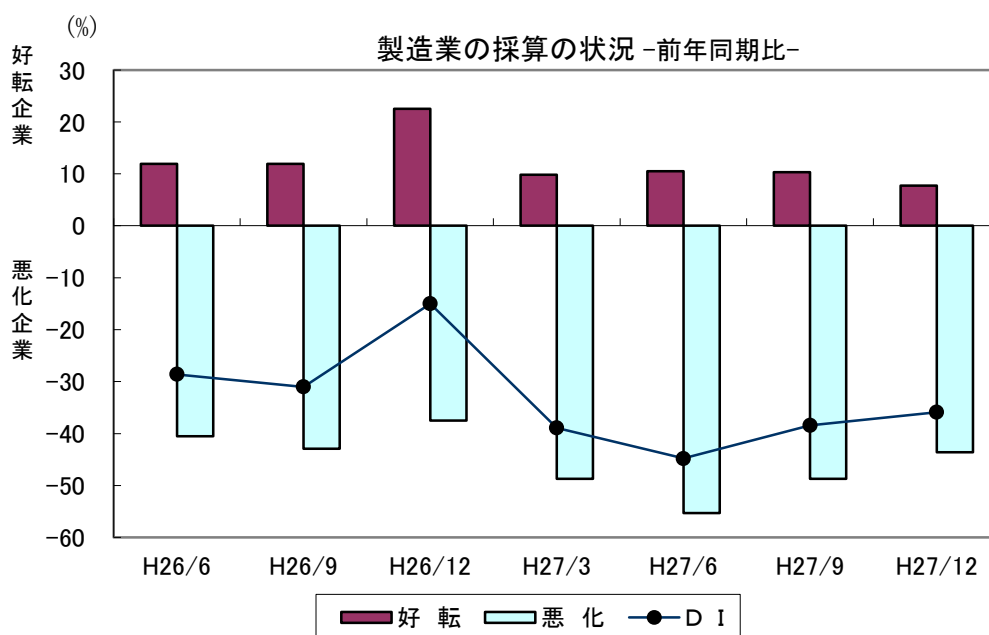
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.2ポイント減少し、10.3%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.6ポイント減少し、48.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.4ポイント改善し、マイナス38.4ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.5ポイント改善し、マイナス35.9ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.6ポイント減少、「悪化」と回答した企業が5.1ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

### ◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好転	11.9	11.9	22.5	9.8	10.5	<b>10.3</b>	7.7
悪化	40.5	42.9	37.5	48.7	55.3	<b>48.7</b>	43.6
D I	△ 28.6	△ 31.0	△ 15.0	△ 38.9	△ 44.8	△ <b>38.4</b>	△ 35.9



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.8ポイント減少し、5.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.1ポイント増加し、28.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.9ポイント悪化し、マイナス23.1ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.1ポイント改善し、マイナス18.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の5.1%、「悪化」と回答した企業が5.1ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

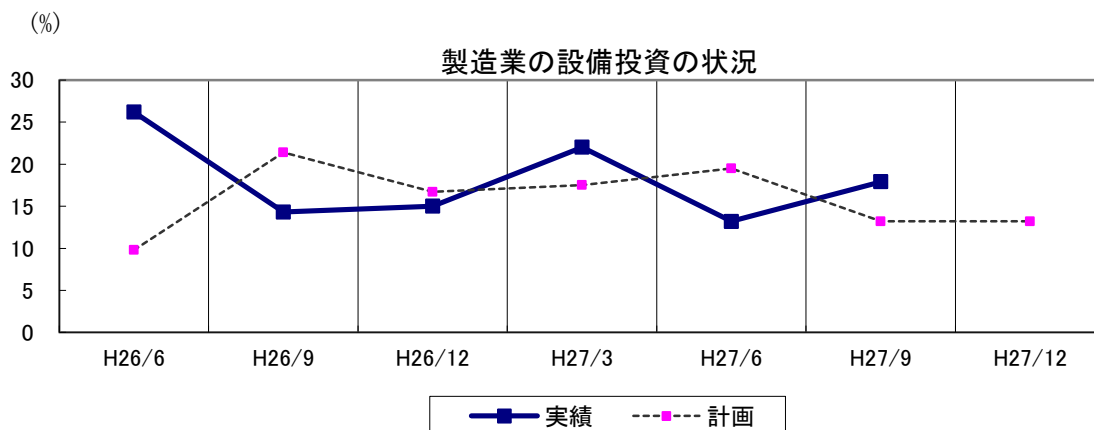
### ◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好転	7.3	7.3	7.7	9.8	7.9	<b>5.1</b>	5.1
悪化	29.3	17.1	17.9	24.4	21.1	<b>28.2</b>	23.1
D I	△ 22.0	△ 9.8	△ 10.2	△ 14.6	△ 13.2	△ <b>23.1</b>	△ 18.0

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.7ポイント増加し17.9%となっている。投資内容では「生産設備」が71.4%、「OA機器」が28.6%、「工場建物」、「付帯施設」が14.3%で、他は0%となっている。

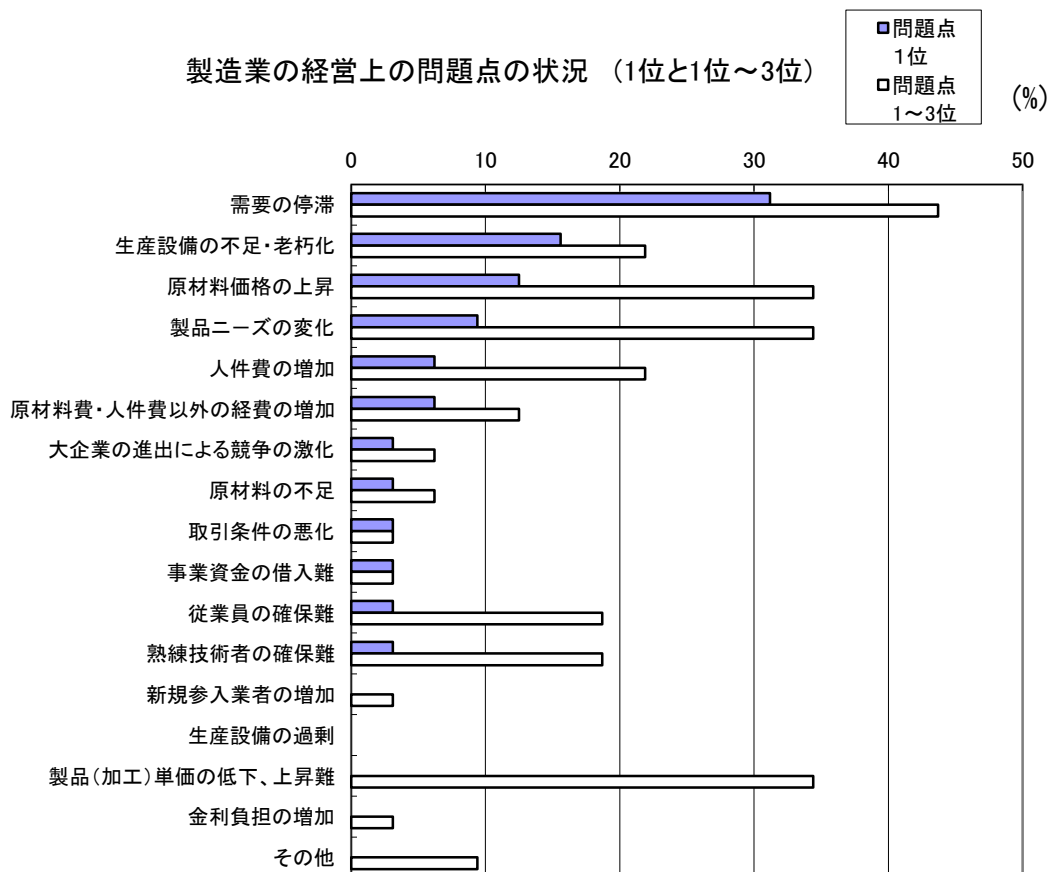
来期に設備投資を計画している企業は13.2%であり、今期計画と同様の13.2%、今期実績からは4.7ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が31.2%、「生産設備の不足・老朽化」が15.6%、「原材料価格の上昇」が12.5%、他は10%未満となっている。

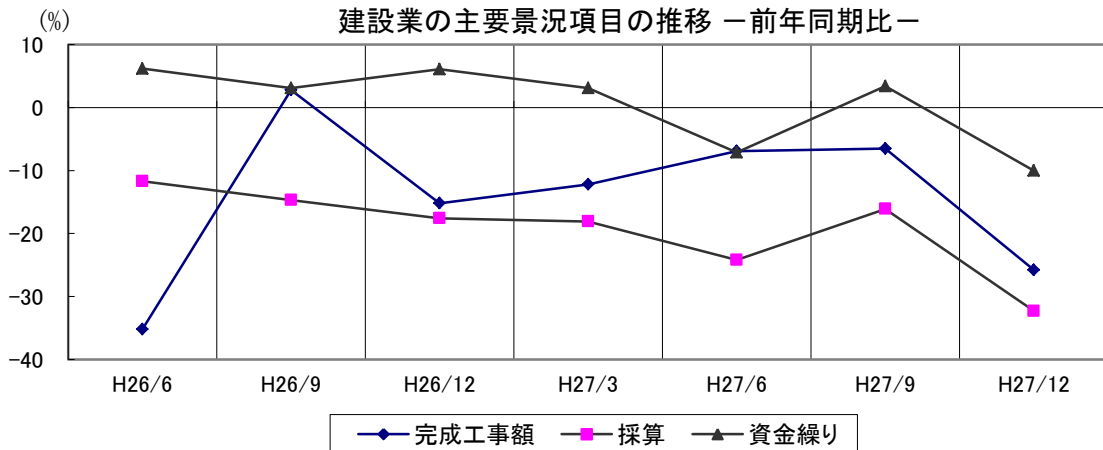
第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が43.7%、「原材料価格の上昇」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」、「製品ニーズの変化」が34.4%、「人件費の増加」、「生産設備の不足・老朽化」が21.9%、「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が18.7%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が12.5%、他は10%未満となっている。



### 3. 建設業

今期(平成27年 7～9月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス6.5ポイント(0.4ポイント改善の横ばい)、採算でマイナス16.1ポイント(8.1ポイント改善のやや上向き)、資金繰りで3.4ポイント(10.5ポイント改善のやや上向き)と、売上高で現状維持、採算、資金繰りでやや好転となっている。

来期(平成27年 10～12月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス25.8ポイント(19.3ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス32.3ポイント(16.2ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス10.0ポイント(13.4ポイント悪化の下向き)の見通しと、売上高、採算、資金繰りで悪化の見通しとなっている。



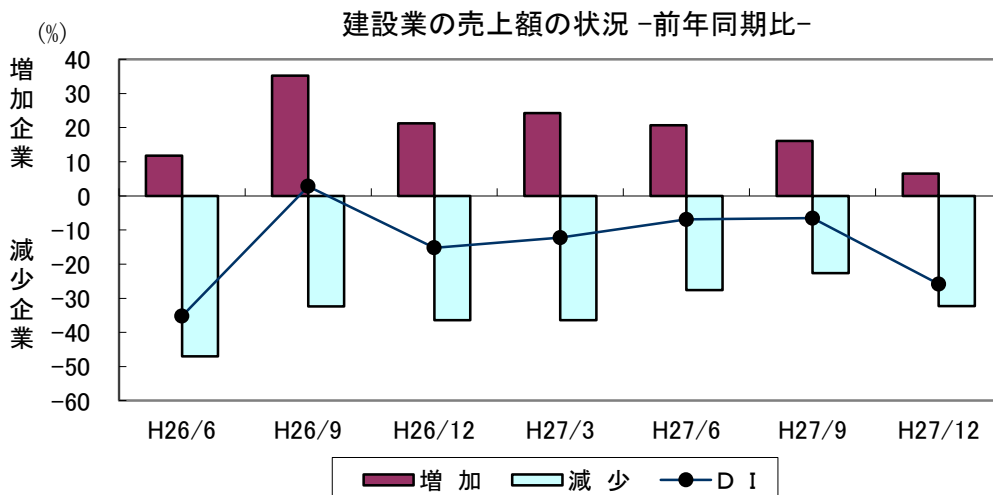
#### ◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.6ポイント減少し、16.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から5.0ポイント減少し、22.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.4ポイント改善し、マイナス6.5ポイントと横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して19.3ポイント悪化し、マイナス25.8ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が9.6ポイント減少、「減少」と回答した企業が9.7ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

#### ◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
増加	11.8	35.2	21.2	24.2	20.7	16.1	6.5
減少	47.0	32.4	36.4	36.4	27.6	22.6	32.3
D I	△ 35.2	2.8	△ 15.2	△ 12.2	△ 6.9	△ 6.5	△ 25.8



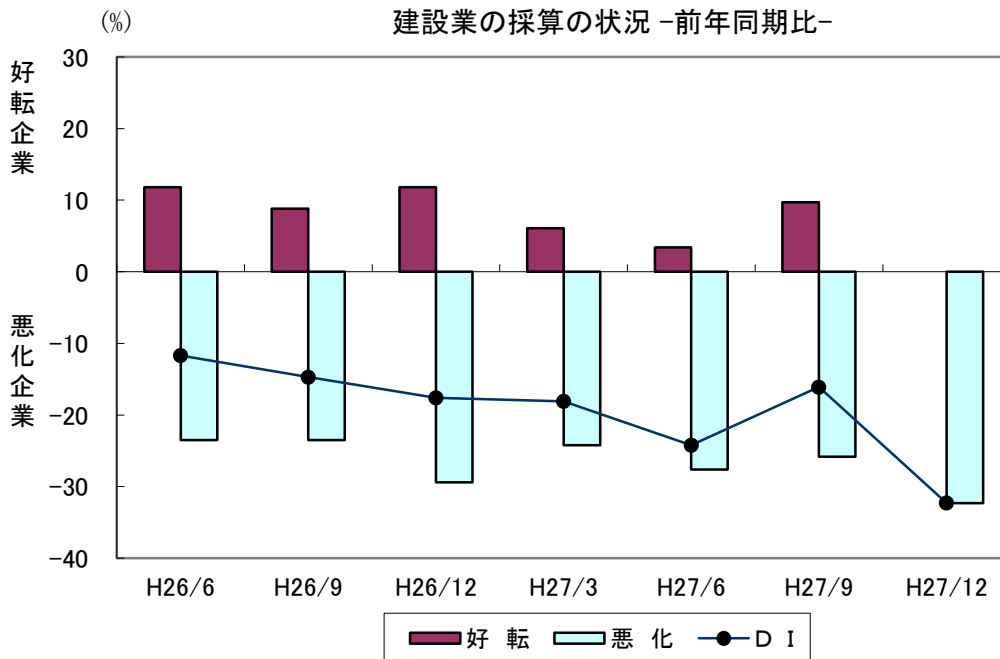
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から6.3ポイント増加し、9.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.8ポイント減少し、25.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.1ポイント改善し、マイナス16.1ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して16.2ポイント悪化し、マイナス32.3ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が9.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が6.5ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

### ◎建設業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好転	11.8	8.8	11.8	6.1	3.4	9.7	0.0
悪化	23.5	23.5	29.4	24.2	27.6	25.8	32.3
D I	△ 11.7	△ 14.7	△ 17.6	△ 18.1	△ 24.2	△ 16.1	△ 32.3



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から13.1ポイント増加し、16.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.6ポイント増加し、13.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.5ポイント改善し、3.4ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して13.4ポイント悪化し、マイナス10.0ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が10.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.4ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

### ◎建設業の資金繰り（前年同期比）

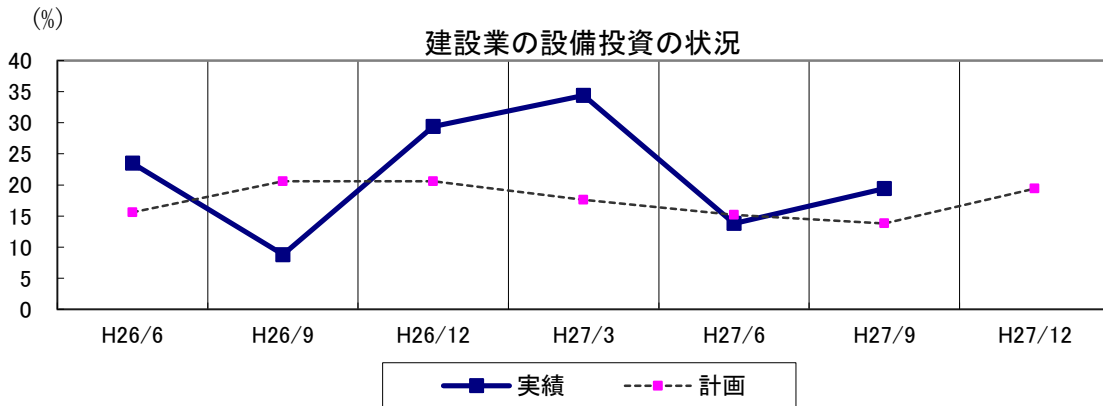
年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好転	15.6	15.2	15.2	9.4	3.6	16.7	6.7
悪化	9.4	12.1	9.1	6.3	10.7	13.3	16.7
D I	6.2	3.1	6.1	3.1	△ 7.1	3.4	△ 10.0



### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から5.6ポイント増加し19.4%となっている。投資内容では「建設機械」が50%、「OA機器」が33.3%、「土地」、「車両・運搬具」が16.7%で、他は0%となっている。

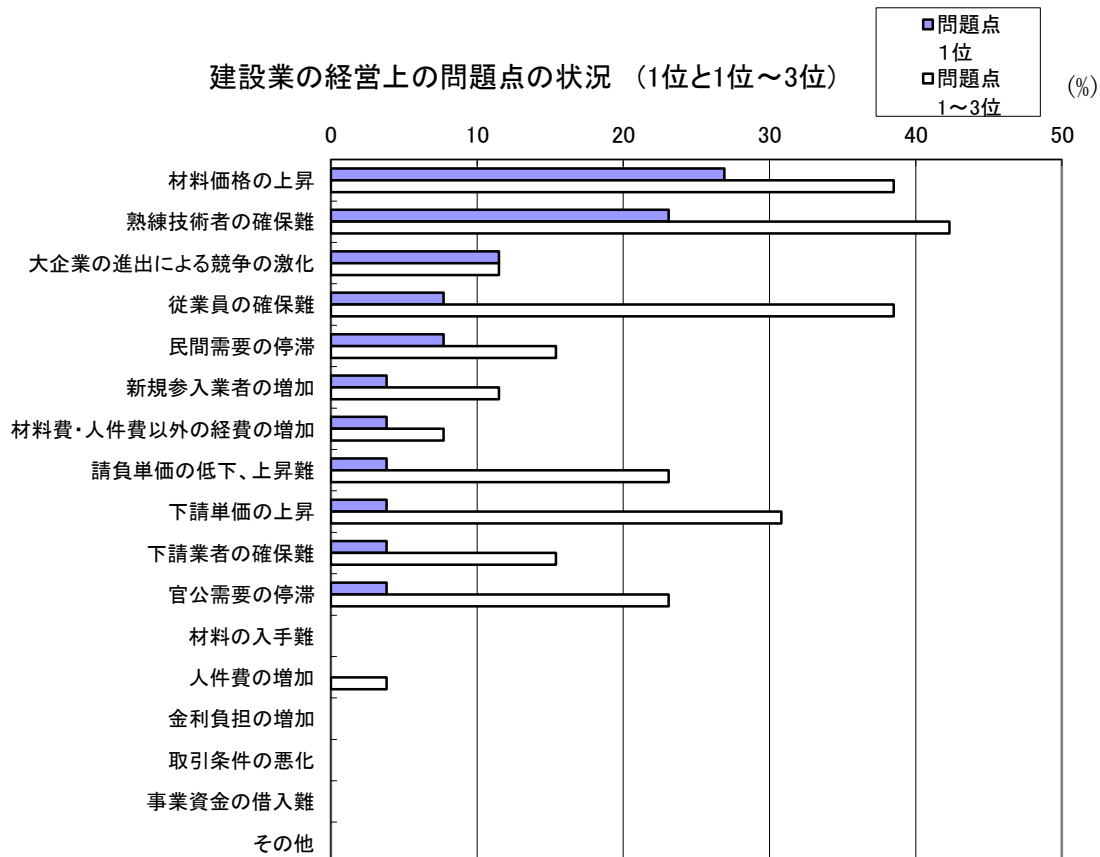
来期に設備投資を計画している企業は19.4%であり、今期計画から5.6ポイント増加、今期実績からは今期と同様の19.4%となっている。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が26.9%、「熟練技術者の確保難」が23.1%、「大企業の進出による競争の激化」が11.5%、他は10%未満となっている。

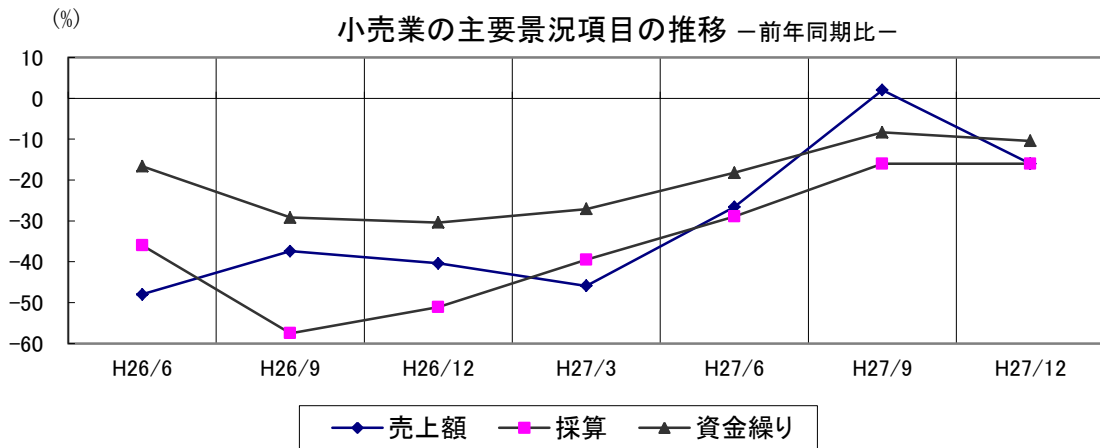
第1位～3位までの合計の問題点は、「熟練技術者の確保難」(複数回答以下同じ)が42.3%、「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が38.5%、「下請単価の上昇」が30.8%、「官公需要の停滞」、「請負単価の低下、上昇難」が23.1%、「下請業者の確保難」、「民間需要の停滞」が15.4%、「新規参入業者の増加」、「大企業の進出による競争の激化」が11.5%、他は10%未満となっている。



## 4. 小売業

今期(平成27年 7～9月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高で2.0ポイント(28.6ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス16.0ポイント(12.9ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス8.3ポイント(9.9ポイント改善のやや上向き)と、売上高で大幅な好転、採算で好転、資金繰りでやや好転となっている。

来期(平成27年 10～12月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス16.0ポイント(18.0ポイント悪化の下向き)、採算で前期と同様のマイナス16.0ポイント、資金繰りでマイナス10.4ポイント(2.1ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で悪化、採算で現状維持、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



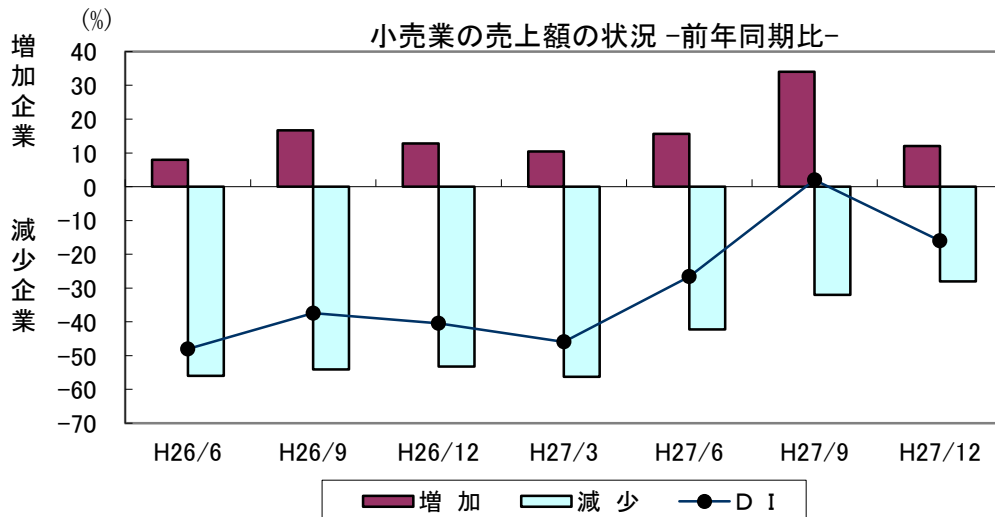
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から18.4ポイント増加し、34.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から10.2ポイント減少し、32.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から28.6ポイント改善し、2.0ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して18.0ポイント悪化し、マイナス16.0ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が22.0ポイント減少、「減少」と回答した企業が4.0ポイント減少であることから、下向きの見通しとなっている。

### ◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
増加	8.0	16.7	12.8	10.4	15.6	34.0	12.0
減少	56.0	54.1	53.2	56.3	42.2	32.0	28.0
D I	△ 48.0	△ 37.4	△ 40.4	△ 45.9	△ 26.6	2.0	△ 16.0



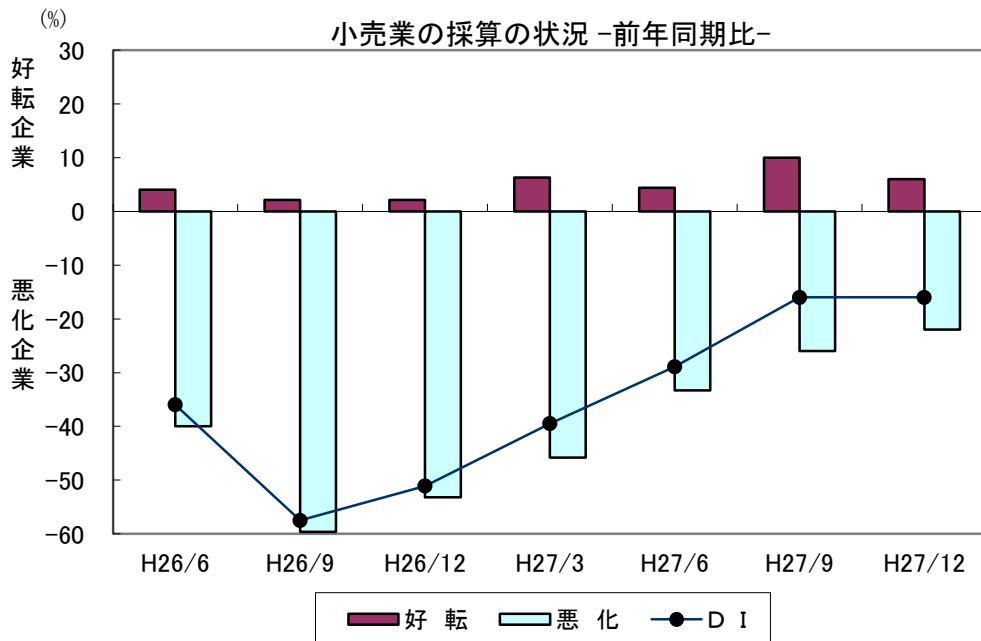
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.6ポイント増加し、10.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.3ポイント減少し、26.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.9ポイント改善し、マイナス16.0ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス16.0ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が4.0ポイント減少であることから、横ばいの見通しとなっている。

### ◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好転	4.0	2.1	2.1	6.3	4.4	10.0	6.0
悪化	40.0	59.6	53.2	45.8	33.3	26.0	22.0
D I	△ 36.0	△ 57.5	△ 51.1	△ 39.5	△ 28.9	△ 16.0	△ 16.0



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.4ポイント減少し2.1%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から12.3ポイント減少し、10.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.9ポイント改善し、マイナス8.3ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.1ポイント悪化し、マイナス10.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.1ポイント増加、「悪化」と回答した企業が4.2ポイント増加であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

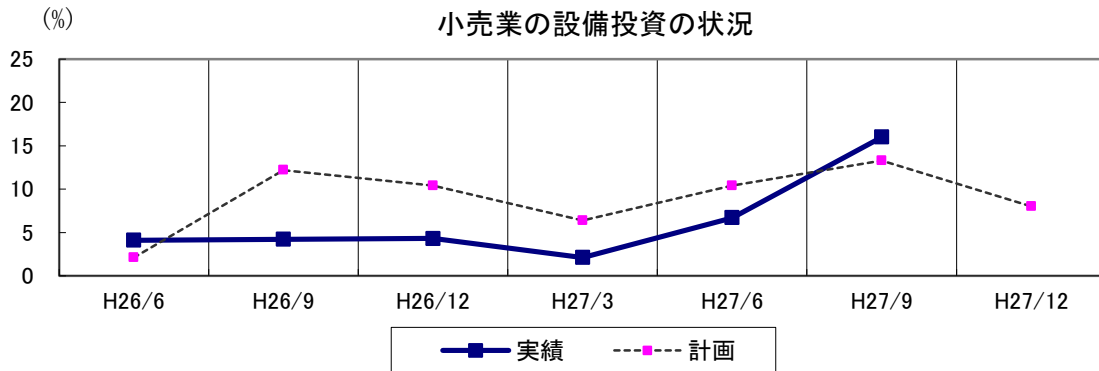
### ◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好転	4.2	0.0	0.0	4.2	4.5	2.1	4.2
悪化	20.8	29.2	30.4	31.3	22.7	10.4	14.6
D I	△ 16.6	△ 29.2	△ 30.4	△ 27.1	△ 18.2	△ 8.3	△ 10.4

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から9.3ポイント増加し16.0%となっている。投資内容では「販売設備」が75.0%、「付帯設備」が25.0%、「土地」、「車両・運搬具」、「その他」が12.5%で、他は0%となっている。

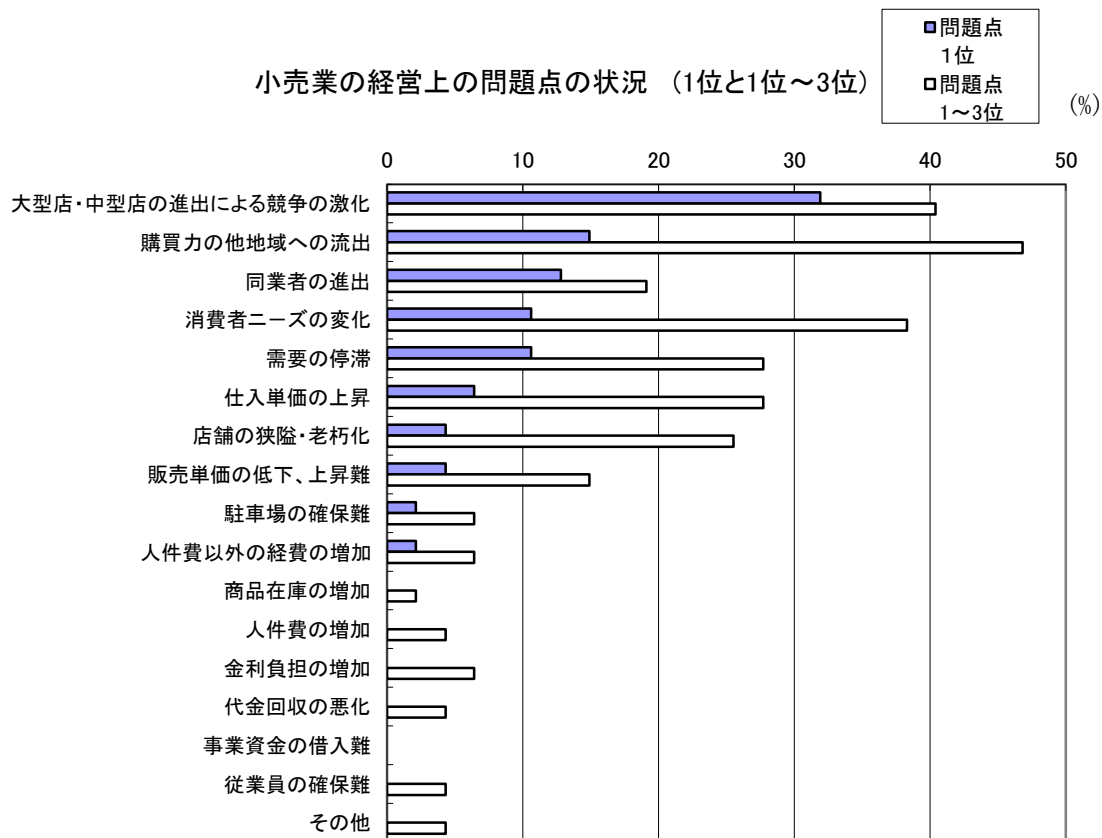
来期に設備投資を計画している企業は8.0%であり、今期計画から5.3ポイント減少、今期実績からは8.0ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が31.9%、「購買力の他地域への流出」が14.9%、「同業者の進出」が12.8%、「需要の停滞」、「消費者ニーズの変化」が10.6%、他は10%未満となっている。

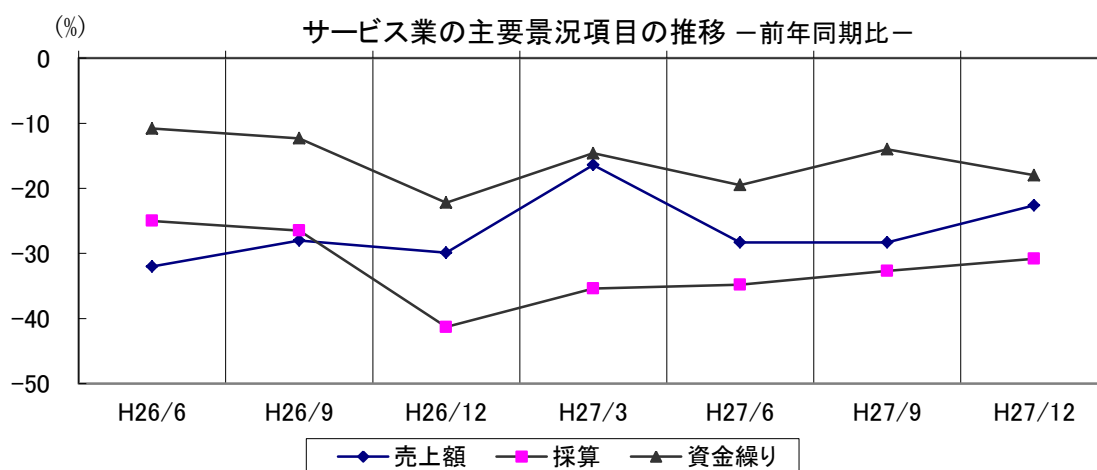
第1位～3位までの合計の問題点は、「購買力の他地域への流出」(複数回答以下同じ)が46.8%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が40.4%、「消費者ニーズの変化」が38.3%、「仕入単価の上昇」、「需要の停滞」が27.7%、「店舗の狭隘・老朽化」が25.5%、「同業者の進出」が19.1%、「販売単価の低下、上昇難」が14.9%、他は10%未満となっている。



## 5. サービス業

今期(平成27年 7～9月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高で前期と同様のマイナス28.3ポイント、採算でマイナス32.7ポイント(2.1ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス14.0ポイント(5.5ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で現状維持、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。

来期(平成27年 10～12月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス22.6ポイント(5.7ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス30.8ポイント(1.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス18.0ポイント(4.0ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



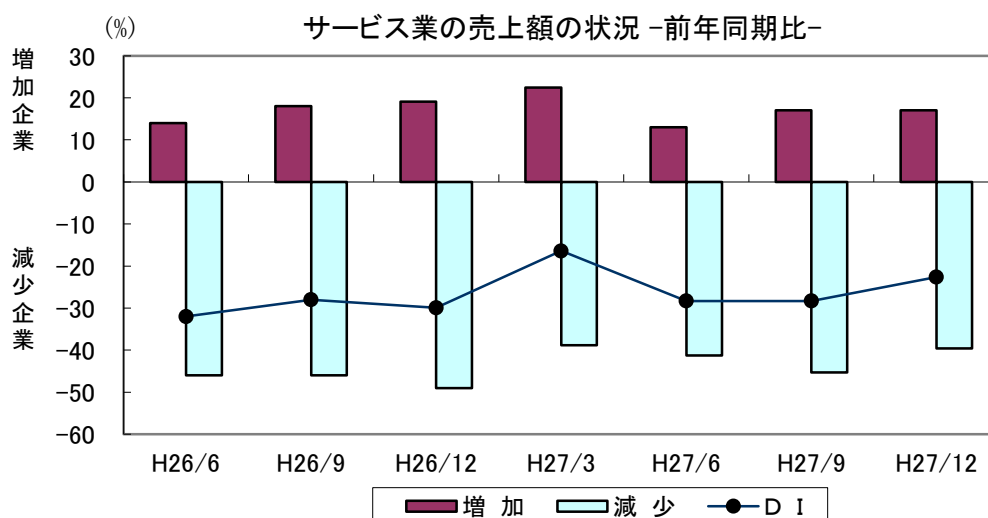
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.0ポイント増加し、17.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から4.0ポイント増加し、45.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期と同様のマイナス28.3ポイントと横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.7ポイント改善し、マイナス22.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の17.0%、「減少」と回答した企業が5.7ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

### ◎サービス業の売上額 (前年同期比)

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
増 加	14.0	18.0	19.1	22.4	13.0	17.0	17.0
減 少	46.0	46.0	49.0	38.8	41.3	45.3	39.6
D I	△ 32.0	△ 28.0	△ 29.9	△ 16.4	△ 28.3	△ 28.3	△ 22.6



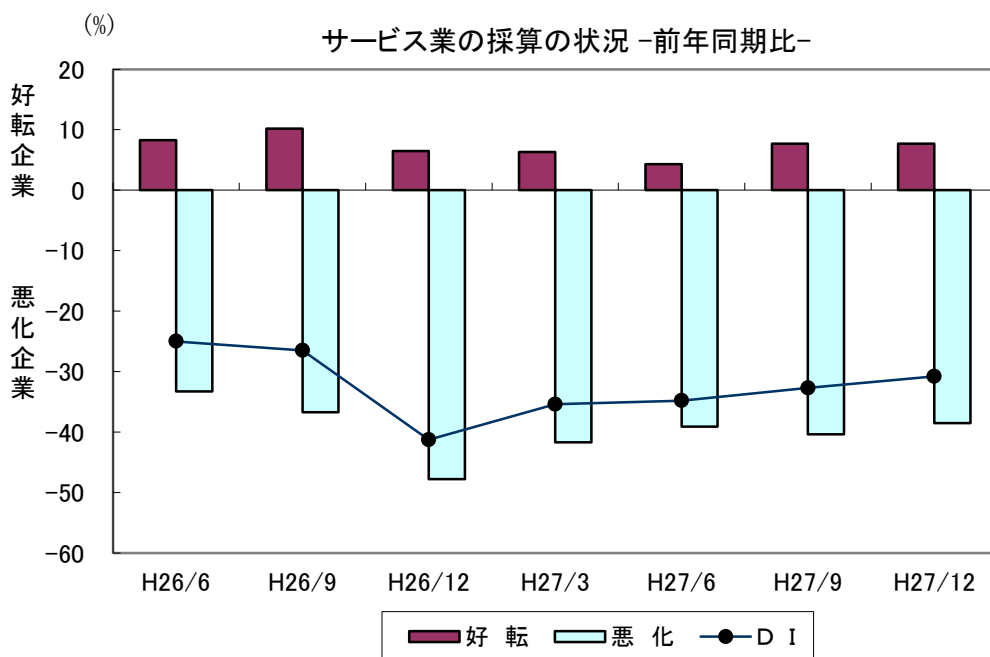
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.4ポイント増加し、7.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.3ポイント増加し、40.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.1ポイント改善し、マイナス32.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.9ポイント改善し、マイナス30.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の7.7%、「悪化」と回答した企業が1.9ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

### ◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好 転	8.3	10.2	6.5	6.3	4.3	7.7	7.7
悪 化	33.3	36.7	47.8	41.7	39.1	40.4	38.5
D I	△ 25.0	△ 26.5	△ 41.3	△ 35.4	△ 34.8	△ 32.7	△ 30.8



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.8ポイント増加し、6.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.7ポイント減少し、20.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から5.5ポイント改善し、マイナス14.0ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.0ポイント悪化で、マイナス18.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の6.0%、「悪化」と回答した企業が4.0ポイント増加であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

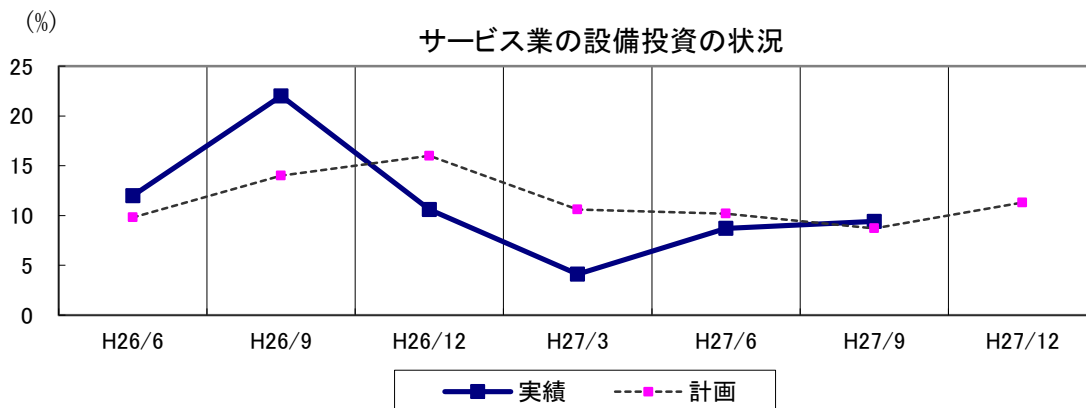
### ◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	H26/6	H26/9	H26/12	H27/3	H27/6	H27/9	H27/12
好 転	10.9	6.1	6.7	2.1	2.2	6.0	6.0
悪 化	21.7	18.4	28.9	16.7	21.7	20.0	24.0
D I	△ 10.8	△ 12.3	△ 22.2	△ 14.6	△ 19.5	△ 14.0	△ 18.0

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から0.7ポイント増加し9.4%となっている。投資内容では「サービス」、「車両・運搬具」、「付帯施設」が40%、「土地」、「建物」、「OA機器」が20%で、他は0%となっている。

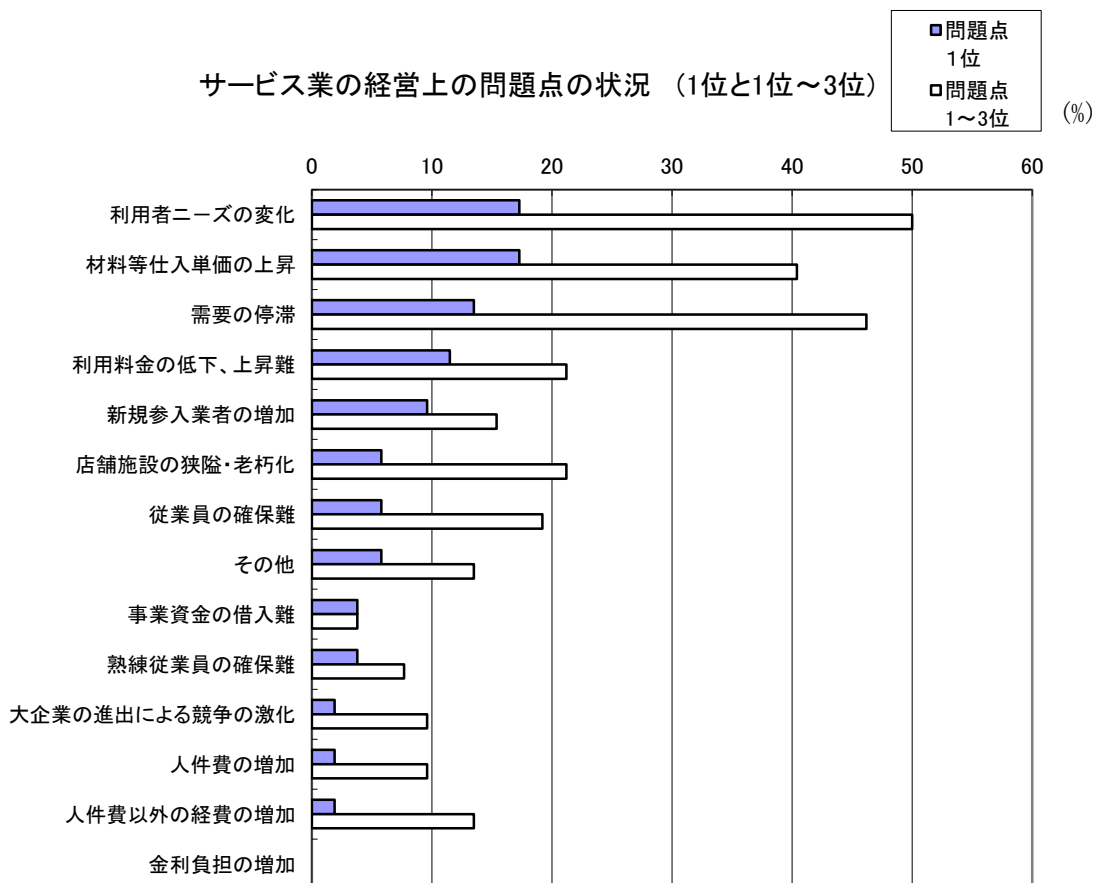
来期に設備投資を計画している企業は11.3%であり、今期計画から2.6ポイント増加、今期実績からは1.9ポイント増加している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」、「利用者ニーズの変化」が17.3%、「需要の停滞」が13.5%、「利用料金の低下、上昇難」が11.5%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「利用者ニーズの変化」(複数回答以下同じ)が50.0%、「需要の停滞」が46.2%、「材料等仕入単価の上昇」が40.4%、「店舗施設の狭隘・老朽化」、「利用料金の低下、上昇難」が21.2%、「従業員の確保難」が19.2%、「新規参入者の増加」が15.4%、「その他」、「人件費以外の経費の増加」が13.5%、他は10%未満となっている。



## 調査対象企業の

### (1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
食 料 品	7	17.9		総 合 工 事 業	20	64.5	
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ				職 別 工 事 業	8	25.8	
織 維 工 業	1	2.6		設 備 工 事 業	3	9.7	
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	1	2.6					
木 材 ・ 木 製 品							
家 具 ・ 装 備 品	2	5.1					
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品							
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	5.1					
化 学 工 業							
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1	2.6					
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.6					
鉄 鋼 業							
金 属 製 品	6	15.4					
一 般 機 械 器 具	5	12.8					
電 気 機 械 器 具	3	7.7					
情 報 通 信 機 械 器 具							
電 子 部 品							
輸 送 用 機 械 器 具	1	2.6					
精 密 機 械 器 具	2	5.1					
そ の 他	7	17.9					
合 計	39	100.0		合 計	31	100.0	

### (2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	11	28.2	7	22.6	35	70.0	34	64.2
3 ～ 5	9	23.1	9	29.0	13	26.0	11	20.8
6 ～ 10	5	12.8	6	19.4	2	4.0	6	11.3
11 ～ 20	6	15.4	6	19.4			1	1.9
21 ～ 50	5	12.8	3	9.7			1	1.9
51 ～ 100	2	5.1						
101 ～ 300	1	2.6						
合 計	39	100.0	31	100.0	50	100.0	53	100.0



## 業種別・規模別内訳

小 売 業				サ ー ビ ス 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
各 種 商 品	1	2.0		旅 館 ・ そ の 他 の 宿 泊 所	6	11.3	
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品	8	16.0		洗 濯 業 ・ 理 美 容 業	15	28.3	
飲 食 料 品	23	46.0		一 般 飲 食 店	14	26.4	
自 動 車 ・ 自 転 車	2	4.0		運 送 業	2	3.8	
家 具 ・ 建 具 ・ じ ゅ う 器	2	4.0		自 動 車 整 備 業	5	9.4	
そ の 他	14	28.0		そ の 他	11	20.8	
合 計	50	100.0		合 計	53	100.0	

## 福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6042	大沼郡会津美里町字 瀬戸町甲3230	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013